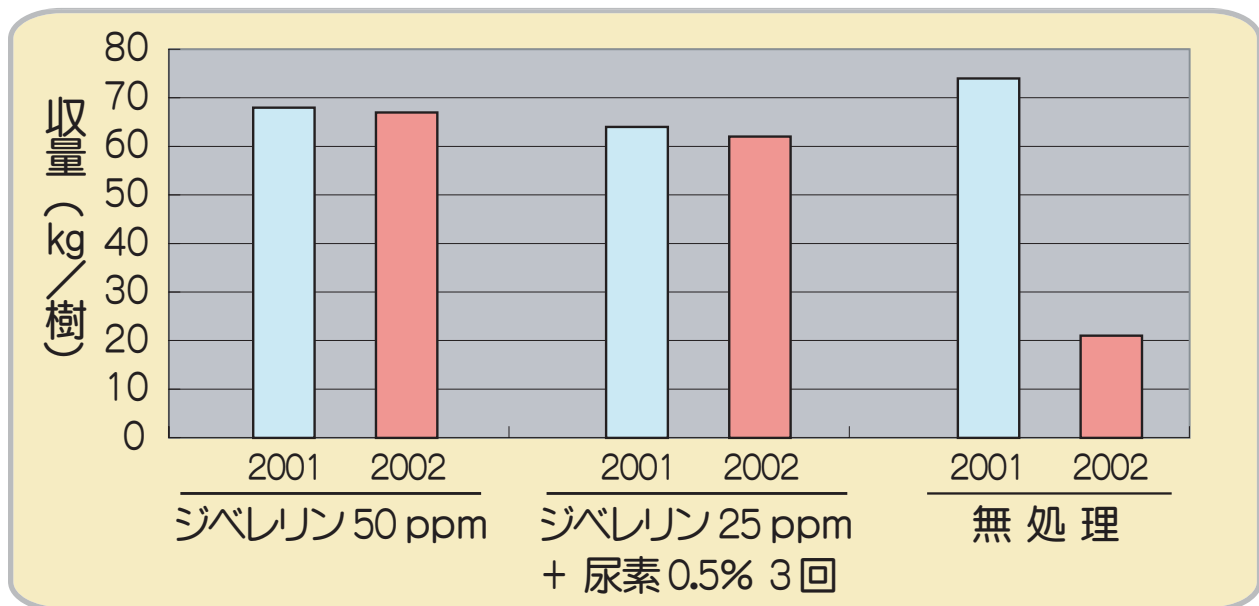


# 温州ミカン「興津早生」のジベレリン散布による隔年交互結実の是正

温州ミカンの不作年の収穫後にジベレリンを散布すると、翌年の豊作年の着花過多を抑えることができます。さらに、次の不作年には花数を確保することができ、隔年交互結実を是正することができます。

- ★「興津早生」の半作以下の不作樹の収穫後に、ジベレリン50ppmを散布します。
- ★翌年(豊作年)の花数は、無処理区の13%になります。大きな減収はまずありません。
- ★次の不作年には花数が確保でき、不作年でも十分な収穫量がえられます。
- ★ジベレリン処理によって隔年交互結実が是正され、2カ年の収益は無処理区の1.7倍になります。



ジベレリン処理費用の経済性 (2001～2002年通年, 円/10a)

処 理 区	売 上 (円)	処理費用 (円)	売上-処理費用 (円)
ジベレリン 50ppm	1,056,145	54,735	1,001,410
ジベレリン 25ppm + 尿素 0.5% 3回	920,313	27,566	892,747
無 処 理	589,812	0	589,812

- ☞ この処理法は植物成長調整剤使用基準に適合しています。
- ☞ 果実に掛かると薬害がでるので、必ず収穫後に散布します。